

令和元年度

業 務 報 告 書

田辺市周辺衛生施設組合

地方自治法第233条第5項の規定により、令和元年度(平成31年度)田辺市周辺衛生施設組合一般会計の歳入歳出に係る主な施策の成果を次のとおり報告します。

## 第1 決算概要

表 1-1 決算規模及び収支状況明細

(単位:円)

歳入総額	212,358,759
歳出総額	179,283,972
差引額	33,074,787
翌年度へ繰り越すべき財源	0
実質収支額	33,074,787

当組合は、田辺市(旧田辺市と龍神村)とみなべ町のし尿処理を行うため昭和51年度に設立し、今年で44年目を迎えています。また、その間に、し尿の海洋投棄が禁止され、平成7年4月1日から現在の清浄館において、し尿処理業務を開始し、さらに、平成15年度には、今後の合併浄化槽普及に対応するため、し尿処理施設整備改造事業を実施し、1日当たりの処理能力を112キロリットルから170キロリットルへと増強しました。これにより、良好な放流水質値を維持しながら、安定したし尿処理を行っています。

令和元年度(平成31年度)決算状況は、歳出総額1億7,928万3,972円で、前年度の1億8,589万9,479円に比べ、661万5,507円(3.6%)の減少となっています。

歳出決算額を議会費、総務費、衛生費の別に分類すると、次のとおりです。

### (1) 議会費

議会費は、102千円で、前年度に比べほぼ同額となっています。

### (2) 総務費

総務費は、22,315千円で、前年度に比べ3,406千円(13.2%)の減少となっていますが、これは、昨年度に職員1名が定年退職し、退職手当に係る総合事務組合への負担金が減少したことが主な要因です。

### (3) 衛生費

衛生費は、156,867千円で、前年度に比べ3,210千円(2.0%)の減少となっていますが、これは、3年に1回の中濃度脱臭用活性炭の購入等により薬剤費が2,113千円の増加、消費税の増税により運転管理業務委託料が434千円の増加、分析機器等を購入したことで備品購入費が541千円増加したものの、省エネ運転への取組により電気代が2,430千円の減少、さらに処理機器定期修繕の対象機器の選定を計画的に行うとともに、前年度の精密機能検査結果に基づき効率的に行ったことで施設修繕料が3,986千円削減できたことが主な要因です。

## 第2 業務概要

表 2-1 主要な業務経過

年 月 日	曜	業 務 等 の 内 容	備 考	
令和 元年	11月 5日	火	関係市町担当課長会議	
	11月20日	水	令和元年第2回組合議会定例会	
令和 2年	2月12日	水	関係市町担当課長会議	
	2月21日	金	令和2年第1回組合議会定例会	

## 第3 議会に関する事項

表 3-1 組合議員

田辺市選出議員

(令和元年度中辞職、選出)

氏 名	就 任 年 月 日	備 考
柳 瀬 理 孝	平成29年 6月 1日	令和元年6月26日 組合議員辞職
	令和元年 7月 5日	
浅 山 誠 一	平成29年 6月 1日	令和元年6月26日 組合議員辞職
	令和元年 7月 5日	
福 榮 浩 義	平成29年 6月 1日	令和元年6月26日 組合議員辞職
	令和元年 7月 5日	
市 橋 宗 行	平成29年 6月 1日	令和元年6月26日 組合議員辞職
	令和元年 7月 5日	
安 達 克 典	令和元年 7月 5日	令和元年11月20日 組合議長就任
佐 井 昭 子	令和元年 7月 5日	

氏 名	就 任 年 月 日	備 考
小 川 浩 樹	平成29年 6月 1日	令和元年6月26日 組合議員辞職
陸 平 輝 昭	平成29年 6月 1日	令和元年6月26日 組合議員辞職

みなべ町選出議員

氏 名	就 任 年 月 日	備 考
井 口 雅 裕	平成30年12月 6日	
出 口 晴 夫	平成30年12月 6日	
真 造 賢 二	平成30年12月 6日	平成31年2月22日 組合副議長就任

表 3-2 組合議会の開会、付議事項

開会年月日	区分	付 議 事 項
令和元年 11月20日(水)	定例会	<p>1 2定選挙第1号 議長の選挙 〔選任〕</p> <p>2 2定議案第1号 平成30年度田辺市周辺衛生施設組合一般会計歳入歳出決算について 〔原案認定可決〕</p>
令和2年 2月21日(金)	定例会	<p>1 1定議案第1号 田辺市周辺衛生施設組合施設整備基金条例の制定について 〔原案可決〕</p> <p>2 1定議案第2号 田辺市周辺衛生施設組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について 〔原案可決〕</p> <p>3 1定議案第3号 田辺市周辺衛生施設組合特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について 〔原案可決〕</p> <p>4 1定議案第4号 令和2年度田辺市周辺衛生施設組合経費に係る関係市町の負担金の額を定めることについて 〔原案可決〕</p> <p>5 1定議案第5号 令和2年度田辺市周辺衛生施設組合一般会計予算 〔原案可決〕</p>

#### 第4 監査に関する事項

表 4-1 監査委員

区 分	氏 名	任 期	備 考
識見を有する者	山本 紳次	平成 29 年 11 月 29 日～令和 3 年 11 月 28 日	
組合議会議員選出	井口 雅裕	平成 31 年 2 月 22 日～令和 2 年 10 月 23 日	

表 4-2 監査実施状況

実施年月日	監査内容及び結果
令和 2 年 8 月 21 日(金)	<p>1 監査の内容 歳入歳出決算審査</p> <p>2 審査の対象 令和元年度(平成 31 年度)田辺市周辺衛生施設組合一般会計歳入歳出決算並びに歳入歳出事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書</p> <p>3 審査の結果 諸帳簿、関係書類との照合調査の結果、計数は正確であり、予算執行についても適正に処理されているものと認められた。</p>

#### 第5 職員組織に関する事項

表 5-1 特別職の職員等

職 名	氏 名	就 任 年 月 日	備 考
管 理 者	真砂 充敏	平成 29 年 7 月 21 日	田辺市長
副 管 理 者	小谷 芳正	平成 28 年 10 月 24 日	みなべ町長

職 名	氏 名	期 間
会計管理者	道畑 佳憲	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 2 年 3 月 31 日

表 5-2 一般職の職員

職 名	氏 名	採 用 年 月	備 考
事務局長	小山 裕史	平成 28 年 4 月	田辺市からの派遣嘱託職員
主 任	脇本 祥司	平成 31 年 4 月	田辺市からの派遣職員
主 査	辻 弘輝	平成 29 年 4 月	田辺市からの派遣職員

## 第6 し尿処理に関する事項

表6-1 月別し尿等搬入量

月	搬入量			平均搬入量		搬入車両台数	
	合計	生し尿	浄化槽汚泥	日平均	実日数平均	月計	実日数平均
4	kl 3,116 (100.0%)	kl 744 ( 23.88%)	kl 2,372 ( 76.12%)	kl 104	kl 148 ( 21日)	台 1,178	台 56
5	2,904 (100.0%)	589 ( 20.28%)	2,315 ( 79.72%)	94	145 ( 20日)	1,105	55
6	2,933 (100.0%)	620 ( 21.14%)	2,312 ( 78.83%)	98	147 ( 20日)	1,128	56
7	3,185 (100.0%)	705 ( 22.14%)	2,480 ( 77.86%)	103	145 ( 22日)	1,179	54
8	2,806 (100.0%)	672 ( 23.95%)	2,135 ( 76.09%)	91	134 ( 21日)	1,057	50
9	2,914 (100.0%)	565 ( 19.39%)	2,349 ( 80.61%)	97	153 ( 19日)	1,089	57
10	3,113 (100.0%)	646 ( 20.75%)	2,466 ( 79.22%)	100	148 ( 21日)	1,170	56
11	3,002 (100.0%)	564 ( 18.79%)	2,439 ( 81.25%)	100	150 ( 20日)	1,100	55
12	2,985 (100.0%)	865 ( 28.98%)	2,120 ( 71.02%)	96	142 ( 21日)	1,129	54
1	2,754 (100.0%)	459 ( 16.67%)	2,295 ( 83.33%)	89	138 ( 20日)	1,021	51
2	2,757 (100.0%)	540 ( 19.59%)	2,217 ( 80.41%)	98	153 ( 18日)	1,017	57
3	3,487 (100.0%)	589 ( 16.89%)	2,898 ( 83.11%)	112	166 ( 21日)	1,286	61
計	35,956 (100.0%)	7,558 ( 21.02%)	28,398 ( 78.98%)			13,459	
平均 (年)及び(実日数 244日)				99 (年)	147 (244日)		55 (244日)

注 1 平均搬入量のうち、日平均の数値は「月(年)搬入量÷月(年)日数」、実日数平均の数値は、「月(年)搬入量÷月(年)の実際の搬入日数」で求めたものである。

2 四捨五入により、表内の合計値と生し尿及び浄化槽汚泥の合算値が一致しない場合がある。

3 四捨五入により、合計欄の値と表内の合計値が一致しない場合がある。

表6-2 市町村別、年度別し尿等収集(搬入)状況

( )は合併前の市町村

市町村名	種別	令和元年度 (構成比率)	平成30年度 (構成比率)	平成29年度 (構成比率)	平成28年度 (構成比率)	平成27年度 (構成比率)
(旧田辺市)	生し尿	kl 5,255	kl 5,564	kl 5,757	kl 6,140	kl 6,514
	浄化槽汚泥	22,662	22,288	22,168	21,727	21,436
	計	27,917 ( 77.64%)	27,852 ( 76.29%)	27,925 ( 74.96%)	27,867 ( 73.68%)	27,950 ( 72.92%)
(龍神村)	生し尿	1,066	1,117	967	1,018	1,106
	浄化槽汚泥	2,149	2,197	2,389	2,392	2,345
	計	3,215 ( 8.94%)	3,314 ( 9.08%)	3,356 ( 9.01%)	3,410 ( 9.02%)	3,451 ( 9.00%)
田辺市 (旧田辺市 + 龍神村)	生し尿	6,321	6,681	6,724	7,158	7,620
	浄化槽汚泥	24,811	24,485	24,557	24,119	23,781
	計	31,132 ( 86.58%)	31,166 ( 85.37%)	31,281 ( 83.97%)	31,277 ( 82.70%)	31,401 ( 81.92%)
みなべ町	生し尿	1,237	1,205	1,178	1,335	1,377
	浄化槽汚泥	3,587	4,135	4,792	5,207	5,551
	計	4,824 ( 13.42%)	5,340 ( 14.63%)	5,970 ( 16.03%)	6,542 ( 17.30%)	6,928 ( 18.08%)
計	生し尿	7,558	7,886	7,902	8,494	8,997
	浄化槽汚泥	28,398	28,620	29,349	29,325	29,332
	計	35,956 ( 100.00%)	36,506 ( 100.00%)	37,251 ( 100.00%)	37,819 ( 100.00%)	38,329 ( 100.00%)
収集量(搬入量)の推移 平成12年度 =100.0	生し尿	38.6%	40.2%	40.3%	43.3%	45.9%
	浄化槽汚泥	120.5%	121.4%	124.5%	124.4%	124.4%
	計	83.3%	84.6%	86.3%	87.6%	88.8%

注 四捨五入により、合計欄の値と表内の合計値が一致しない場合がある。

※ 平成12年度収集量(ピーク時) = 100%

生し尿	19, 596
浄化槽汚泥	23, 573
計	43, 169

表6-3 し尿処理の状況

月	処理量(投入量)		プロセス用 水総量	放流水 総量	放流水の水質							
	処理総量	日平均			PH	T-N	COD	BOD	S S	T-P	色度	大腸菌
	kl	kl	m <sup>3</sup>	m <sup>3</sup>		mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	mg/l	度	個
4	3,194	106	517	2,959	7.21	2.45	7.98	0.08	0.48	0.02	7.82	0.00
5	3,077	99	521	2,593	7.23	2.56	9.49	0.09	0.39	0.02	10.02	0.00
6	3,533	118	595	2,973	7.48	2.61	8.96	0.08	0.94	0.02	10.48	0.00
7	3,162	102	627	2,822	7.58	2.65	9.85	0.23	0.61	0.02	9.65	0.00
8	3,094	100	621	2,775	7.52	2.45	9.31	0.05	0.72	0.02	11.50	0.00
9	3,199	107	571	2,707	7.54	2.39	7.97	0.20	0.54	0.01	8.07	0.00
10	3,238	104	557	2,889	7.33	2.47	8.03	0.05	0.57	0.01	8.05	0.00
11	3,416	114	451	3,035	7.32	2.98	7.46	0.04	0.36	0.01	7.05	0.00
12	3,236	104	444	3,038	7.24	2.66	6.69	0.25	0.44	0.02	6.33	0.00
1	2,827	91	407	2,371	7.50	2.88	9.22	0.19	0.33	0.02	11.75	0.00
2	3,091	110	532	2,966	7.42	3.21	7.07	0.16	0.15	0.01	7.78	0.00
3	3,684	119	462	3,204	7.26	2.87	8.78	0.27	0.23	0.01	6.97	0.00
合計	38,749		6,304	34,330								
平均	3,229	106	525	2,861	7.39	2.68	8.40	0.14	0.48	0.02	8.79	0.00

注 1 四捨五入により、合計欄の値と表内の合計値が一致しない場合がある。

2 上記水質については、環境省の「一般廃棄物処理事業に対する指導に伴う留意事項について(昭和52年11月4日公布 環整95号)」により、月1回以上分析・検査を実施することとされている。

表6-4 水質基準表

法令	項目	法令に基づく基準値	清浄館独自の排水基準値	水質項目の説明
廃掃 棄に物 関の す 理 法 及 律 び 清	BOD	20mg/l以下	10mg/l以下	(生物化学的酸素要求量) 水中に溶け込んでいる有機物がバクテリアによって酸素分解されるときに必要な酸素の消費量。数値が高い程、汚濁がひどい。
	SS	70mg/l以下	10mg/l以下	(浮遊物質) 粒径2mm以下の水に溶けない懸濁性の物質。
	大腸菌	3000個/cm <sup>3</sup> 以下	300個/cm <sup>3</sup> 以下	排水中に含まれる大腸菌の全量。
水質 汚濁 防 止 法	PH	5.8~8.6	5.8~8.6	(水素イオン濃度) 酸、アルカリを示す指標。7が中性。中性であることが望ましい。
	COD	160mg/l以下	20mg/l以下	(化学的酸素要求量) 水中の汚染物質を酸化剤で酸化するとき消費される酸素量。 数値が高い程、水中の汚染物質が多い。
	T-N	120mg/l以下	10mg/l以下	排水中に含まれる窒素成分の全量。
	T-P	16mg/l以下	1mg/l以下	排水中に含まれるリン成分の全量。
	色度	基準なし	30度以下	排水の色の程度を数値で表したものの。



表6-5 ダイオキシン類濃度測定分析結果

測定項目	試料採取年月日	測定分析結果	法令に基づく基準値
焼却炉排ガス	令和元年6月26日(水)	0.021 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N	10 ng-TEQ/m <sup>3</sup> N
No.1集塵機飛灰	令和元年6月26日(水)	0.2 ng-TEQ/g	3 ng-TEQ/g
No.2集塵機飛灰	令和元年6月26日(水)	1.4 ng-TEQ/g	3 ng-TEQ/g
焼却灰	令和元年6月26日(水)	0.014 ng-TEQ/g	3 ng-TEQ/g
放流水	令和元年6月25日(火)	0 pg-TEQ/L	10 pg-TEQ/L

- 注 1 ダイオキシン類対策特別措置法第28条等により、毎年1回以上測定しなければならない。  
 2 No.1集塵機とはマルチサイクロンのことである。  
 3 No.2集塵機とは電気集塵機のことである。  
 4 測定分析結果の数値は毒性等量(TEQ)である。  
 5 法令に基づく基準値(換算値)は、ダイオキシン類対策特別措置法施行規則第1条の2に基づく。  
 6 微量物質の単位  
 ng(ナノグラム) = 10<sup>-9</sup>g(10億分の1グラム)  
 pg(ピコグラム) = 10<sup>-12</sup>g(1兆分の1グラム)

表6-6 ばいじん濃度測定分析結果

測定項目	試料採取年月日	測定分析結果	法令に基づく基準値(換算値)	清浄館独自の基準値(実測値)
焼却炉排ガス	令和元年6月26日(水)	0.060 g/m <sup>3</sup> N (換算値)	0.25 g/m <sup>3</sup> N	0.1 g/m <sup>3</sup> N
		0.026 g/m <sup>3</sup> N (実測値)		
	令和元年12月17日(火)	0.200 g/m <sup>3</sup> N (換算値)	0.25 g/m <sup>3</sup> N	0.1 g/m <sup>3</sup> N
		0.097 g/m <sup>3</sup> N (実測値)		

- 注 1 大気汚染防止法第16条等により、毎年2回以上測定しなければならない。  
 2 法令に基づく基準値(換算値)は、大気汚染防止法施行規則第4条に基づく。  
 3 換算値とは、環境省の「大気汚染防止法に基づくばいじんの排出基準の改正について(昭和57年5月31日公布 環大規191号)」において導入された「標準酸素濃度補正方式」により、酸素濃度12パーセントに換算した数値である。

表6-7 水銀濃度測定分析結果

測定項目	試料採取年月日	測定分析結果(換算値)	法令に基づく基準値(換算値)
焼却炉排ガス	令和元年6月26日(水)	44 μg/m <sup>3</sup> N	50 μg/m <sup>3</sup> N
	令和元年12月17日(火)	49 μg/m <sup>3</sup> N	50 μg/m <sup>3</sup> N

- 注 1 大気汚染防止法施行規則第16条の12により、毎年2回以上測定しなければならない。  
 2 法令に基づく基準値(換算値)は、大気汚染防止法施行規則第5条の2及び第16条の11に基づく。  
 3 換算値とは、環境省の「排出ガス中の水銀測定法(平成28年9月26日告示第94号)」に定められた計算式に基づき、酸素濃度12パーセントで換算した数値である。  
 4 微量物質の単位 μg(マイクログラム) = 10<sup>-6</sup>g(100万分の1グラム)

表6-8 し尿処理経費(総括)

(単位:円)

項 目	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
① 薬剤費	14,544,388	12,431,406	12,778,699	13,361,623
② 光熱水費	22,636,144	25,134,002	32,536,876	31,532,093
内 訳				
電気代	21,106,330	23,536,361	30,909,297	29,863,648
水道代	1,529,814	1,597,641	1,627,579	1,668,445
③ 施設燃料費	11,619,800	11,700,072	11,448,000	8,306,280
④ 施設修繕料	45,853,373	49,839,397	53,240,641	67,544,712
⑤ 業務委託料	55,451,462	54,959,526	52,774,416	60,552,576
⑥ その他経費	6,761,601	6,011,884	4,041,212	6,249,393
⑦ 管理費(人件費含む)	22,417,204	25,823,192	37,989,543	26,409,064
合 計	179,283,972	185,899,479	204,809,387	213,955,741

表6-9 令和元年度経費の明細

種 別	納品量等	金 額(円)	備 考
① 薬剤費			
次亜塩素酸ナトリウム	36,660 kg	1,536,315	し尿処理用薬剤
硫酸アルミニウム	120,430 kg	2,664,755	
水酸化ナトリウム	78,310 kg	2,458,865	
高分子凝集剤	6,220 kg	3,126,953	
水処理用活性炭	3,500 kg	3,003,000	
中濃度脱臭用活性炭	1,200 kg	1,754,500	
小 計	246,320 kg	14,544,388	
② 光熱水費			
電気代	1,283,249 Kwh	21,106,330	水道代総額=し尿処理用水量(プロセス用水量) 及び管理棟+公園用水量
水道代	5,694 m <sup>3</sup>	1,529,814	
小 計		22,636,144	
③ 施設燃料費			
A重油	140 kℓ	11,619,800	ごみ類、前脱水汚泥及び余剰汚泥の焼却 等
小 計		11,619,800	
④ 業務委託			
自動ドア保守点検	後商会	328,000	受入室自動ドアの保守点検(3回/年)
地下タンク貯蔵所点検	(株)プラス	59,400	地下タンク貯蔵所・埋設配管漏洩等の保安点検
貯留槽等清掃業務	(株)ヴァイオス	4,664,160	受入槽、貯留槽、予備貯留槽の汚泥等清掃
計装機器保守点検業務	(有)泰洋電機	657,800	水質自動分析機器、流量調整機器の保守点検
施設運転管理業務	福洋産業(株)	47,296,462	し尿処理施設運転管理業務 6人体制
貯留槽内汚泥除去業務	(有)国辰商事	330,000	貯留槽等の沈砂汚泥の移送作業
焼却灰等運搬処理業務	大栄環境(株)	2,115,640	焼却灰の運搬処理業務
小 計		55,451,462	

種 別	納品量等	金 額(円)	備 考
⑤ 施設修繕料			
施設修繕料		45,853,373	処理機器定期修繕(水処理設備・焼却設備)、No.2ベルトプレス脱水機補修、脱水汚泥コンベヤチェーン取替補修、高圧機器更新、次亜塩素酸ソーダタンク取替、突発修繕
小 計		45,853,373	
⑥ その他経費			
需用費		4,971,186	消耗品費、車両修繕料、器具修繕料ほか
役務費		1,013,231	ダイオキシン類濃度等測定分析手数料ほか
備品購入費		712,184	吸光度式水質測定器、ガス検知器
負担金補助及び交付金		65,000	焼却灰搬入に係る和泉市への環境保全負担金
小 計		6,761,601	
⑦ 管理費(人件費含む)			
議会費		102,215	議会運営に関する経費
総務管理費		22,314,989	人件費を含む事務管理経費
小 計		22,417,204	
合 計		179,283,972	

表6-10 住民1人当たりのし尿事業経費

(単位:円)

項目	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	金 額	単 価	金 額	単 価	金 額	単 価
歳出合計	179,283,972	2,620	185,899,479	2,673	204,809,387	2,804
清浄館 対象人口 (下水接続 人口は除く)	68,416 人		69,554 人		73,038 人	

注 1 単価は、し尿事業経費÷構成人口(令和元年9月末現在)で求めている。

2 住民1人当たりのし尿事業経費の全国平均単価は7,000円(平成30年度現在)

表6-11 維持管理単価

(単位:円)

項目	令和元年度		平成30年度		平成29年度	
	金 額	単 価	金 額	単 価	金 額	単 価
し尿処理維持管理経費	179,283,972	4,986	185,899,479	5,092	204,809,387	5,498
し尿等収集 (搬入) 量	35,956 kl		36,506 kl		37,251 kl	

注 1 単価は、し尿処理経費÷収集量で求めている。

2 維持管理経費の全国平均単価は8,400円(平成30年度現在)

